

■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

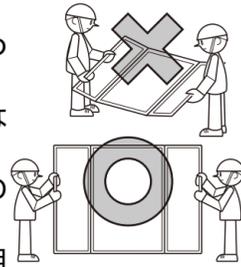
▲注意…組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は複層ガラス使用の場合、組立て後の製品重量は最大35kg(屋根を含めると50kg)になります。運搬は対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでお守りください。
 - ・組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。
 - ・ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、緩みがたつきのないことを確認してください。
 - ・屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

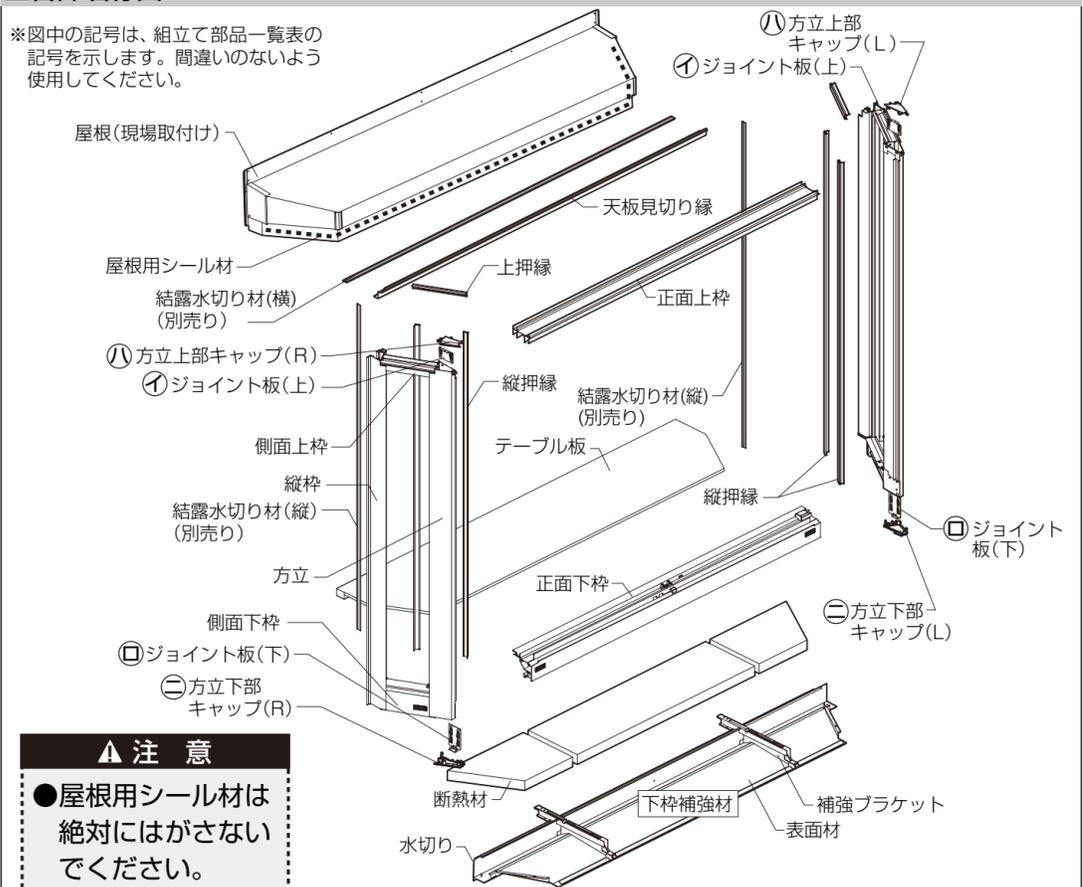
■組立て上のお願

- 本製品は、本体・屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。又、本体は袖部と正面部の2梱包に分かれています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板と屋根の内側に雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を取付けて出窓を立てた状態で運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は、保護してください。
- JL220型(窓台止め)のみ、テーブル板を先組みしてください。



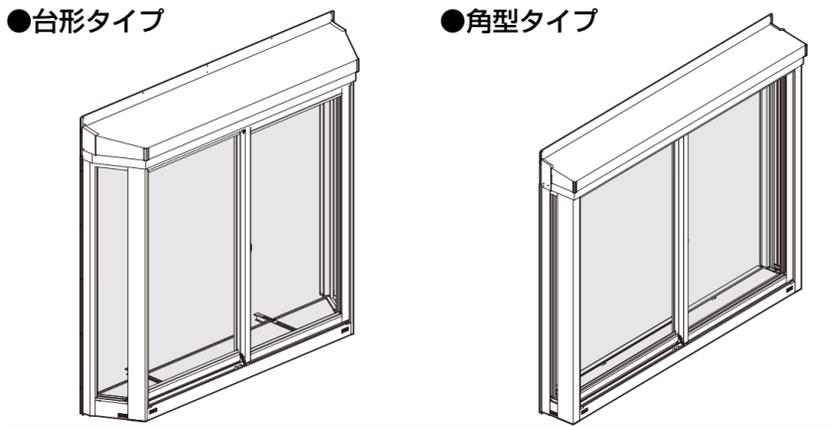
■各部名称図

※図中の記号は、組立て部品一覧表の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

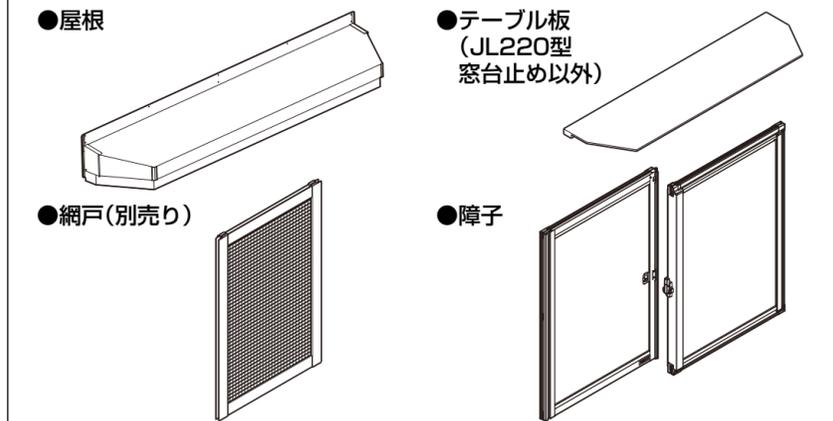


▲注意
●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

■姿図



■現場取付け部材



■組立て部品一覧表

※下表の記号は本文図中の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

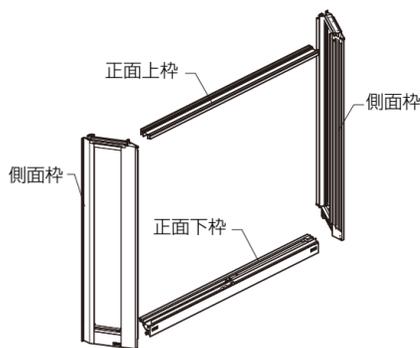
●本体組立て用

記号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(下)	方立上部キャップ	方立下部キャップ	トラスタッピンねじ φ4×16	シール付きバインド小ねじ M4×10	ナベタッピンねじ φ4×35	薄平木ねじ φ3.1×20
姿図								
使用箇所	正面上枠-側面枠	正面下枠-側面枠	方立上部	方立下部	表面材-側面下枠	縦枠-水切り	正面下枠-補強ブラケット	側面下枠-テーブル板
袋表示					表示なし			

■組立て順序

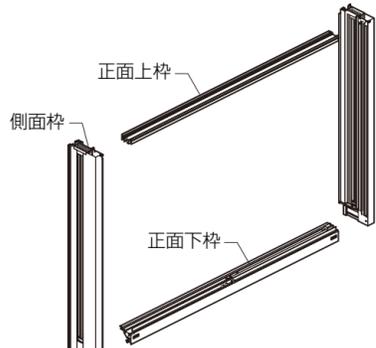
●JL220型(窓台止め)以外

①正面上・下枠と側面枠の組立て



●JL220型(窓台止め)

①正面上・下枠と側面枠の組立て



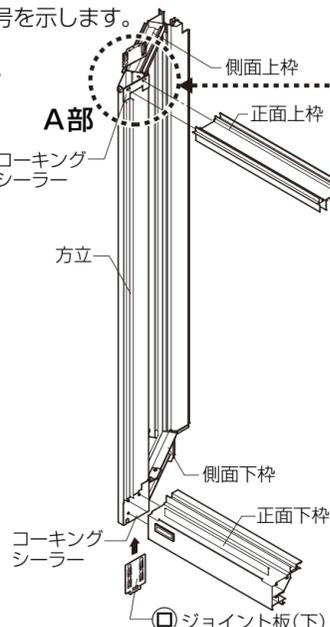
■組立て詳細

※図中の記号は、組立て部品一覧表の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

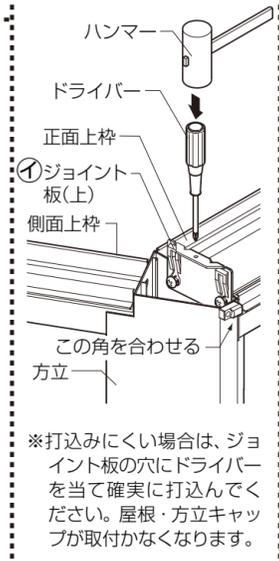
①正面上・下枠と側面枠の組立て

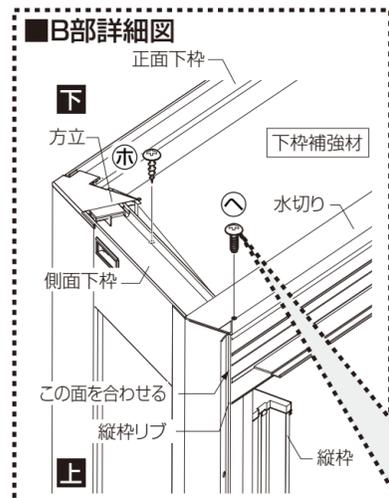
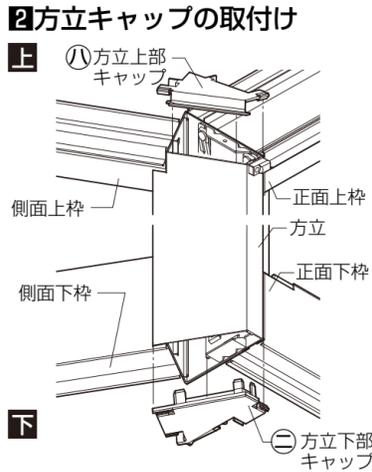
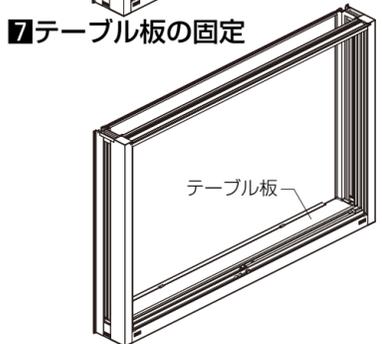
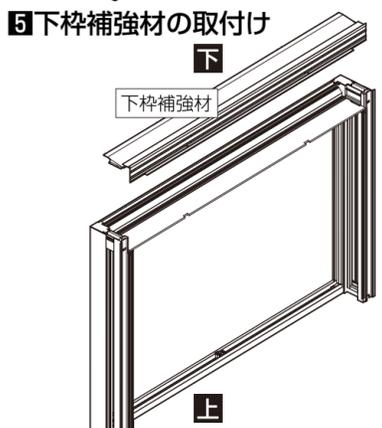
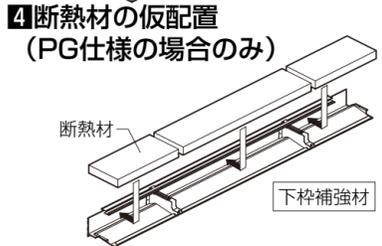
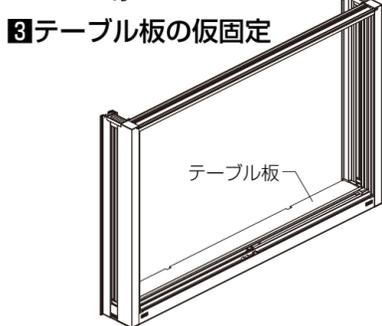
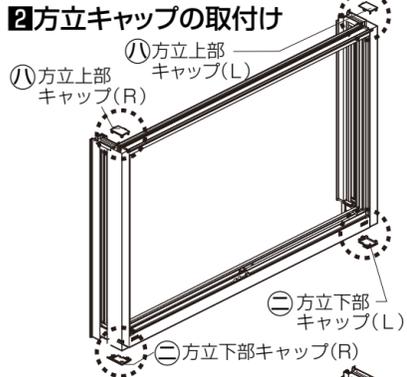
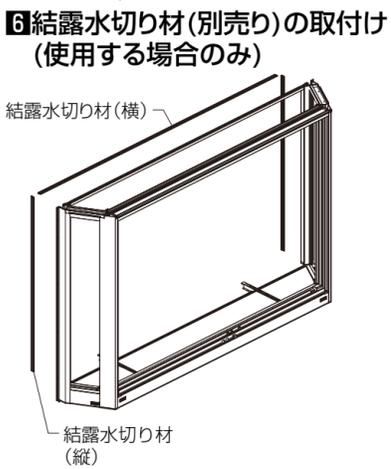
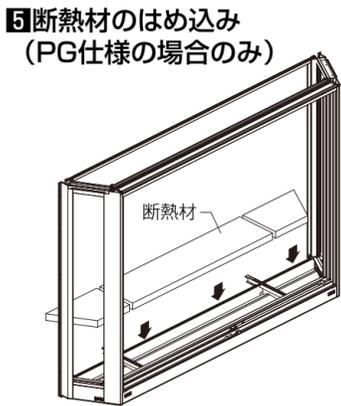
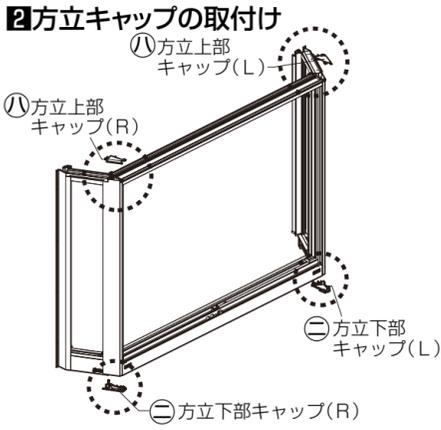
- ①正面上枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(上)をハンマーなどで最後まで打込みます。
 - ②同様に、正面下枠・ジョイント板(下)を取付けます。
- ※ジョイント板を打込む際は、方立に正面上・下枠が確実に入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
- ※下枠フィン(下)を打たないでください。変形し、方立下部キャップが取付けられなくなります。

▲注意
●組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。



■A部詳細図

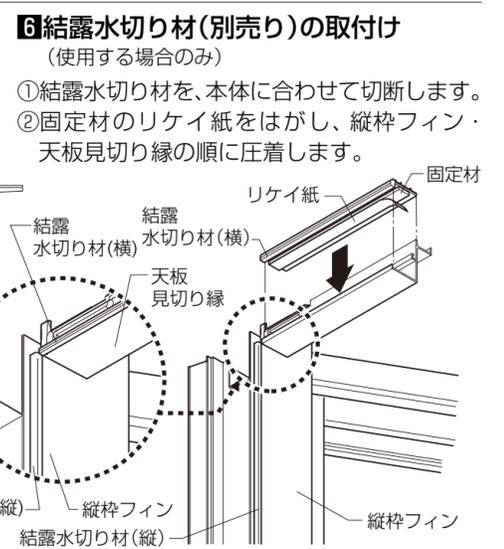
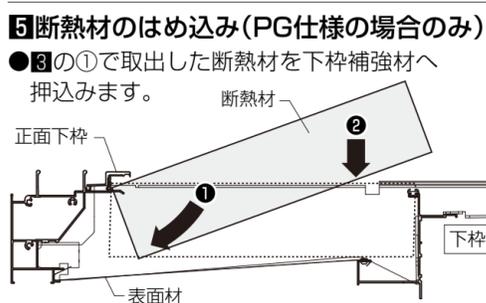
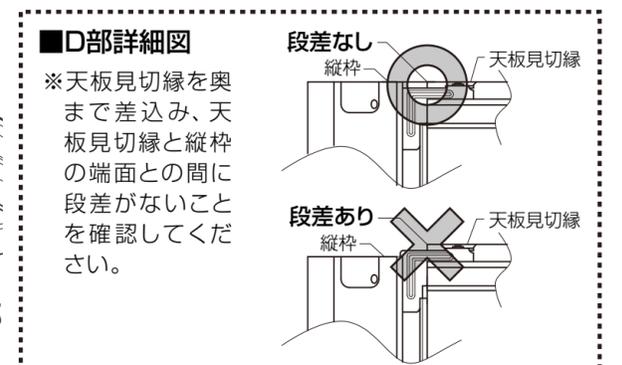
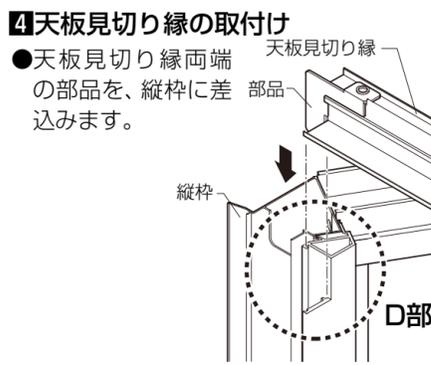
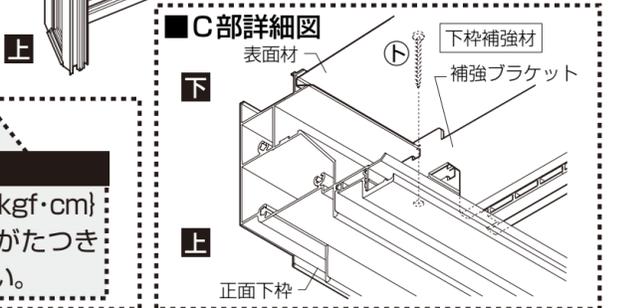
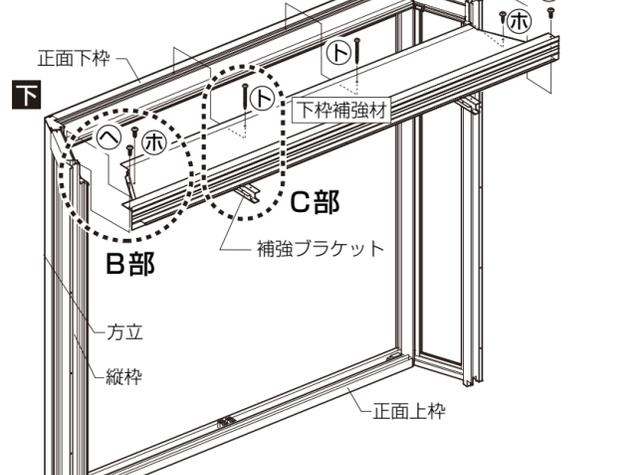




注意
●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

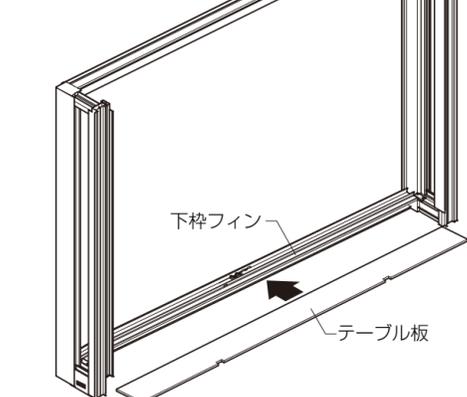
3 下枠補強材の取付け

※居室用外部ボックス使用の場合は、下枠補強材・断熱材は取付けないでください。
①下枠補強材から断熱材を取出します。(PG仕様の場合のみ)
②正面上枠に下枠補強材を差込みます。
※補強ブラケット及び表面材が正面上枠に差込みまれている事を必ず確認してください。
③縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
④正面上枠と補強ブラケットを固定します。
※補強ブラケット本数必ず固定してください。
⑤表面材と側面下枠を固定します。

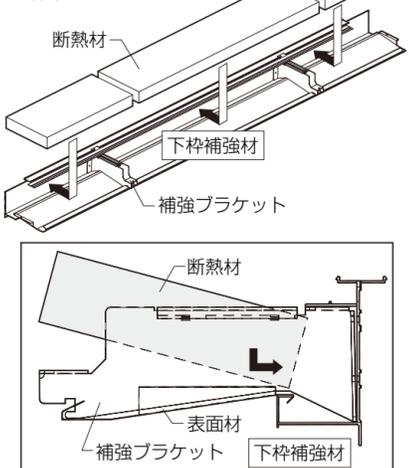


組立て詳細 (JL220型(窓台止め))

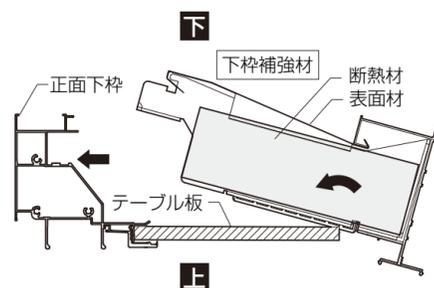
1 正面上・下枠と側面枠の組立て (上記1参照)
2 方立キャップの取付け (上記2参照)
3 テーブル板の仮固定
●テーブル板を下枠フィンに差込みます。



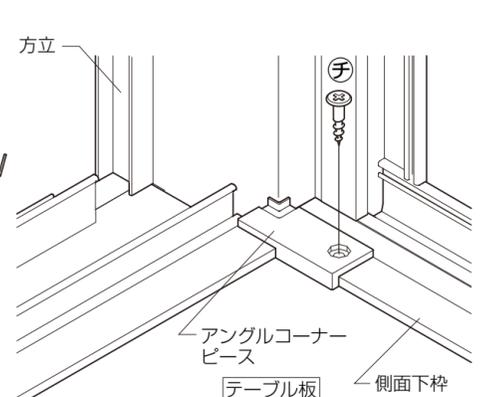
4 断熱材の仮配置 (PG仕様の場合)
●下枠補強材に断熱材を配置します。



5 下枠補強材の取付け (上記3参照)
※断熱材が落ちないようにテーブル板で押さえながら取付けてください。(PG仕様の場合のみ)



6 天板見切り縁の固定 (上記4参照)
7 テーブル板の固定
●側面下枠とテーブル板を固定します。



※ねじはあまり締すぎないでください。部品を変形させるおそれがあります。